

◎せんなりファーム

せんなり幼稚園には、園児たちが種をまき、水をあげて世話をしている畑があります。ミカンやカキ、ビワ、ザクロ、イチジクなどの木もある園内で、自分たちが育てた果物や野菜を通して、命の大切さを学んでいます。



川の恵みにあふれた  
まちへ行こう

能勢街道のにぎわいを伝える

- 1 「まちを育てた旧街道」碑 (三国1丁目)

能勢街道に昭和30年(1955)ごろから立ち並んでいた商店街のにぎわいを後世に伝えようと、地元の商店会が設置した記念碑。現在、この商店会は解散しましたが、記念碑が能勢街道を見守っています。



神崎川を眺めながら

- 2 神崎川沿いの遊歩道(神州町、三国2丁目)

天気の良い日には、ランニングや散歩をしている人が行き来します。中には毎日散歩に来る人もいます。冬には越冬のために飛来したユリカモメが見られるなど季節ごとに趣があります。



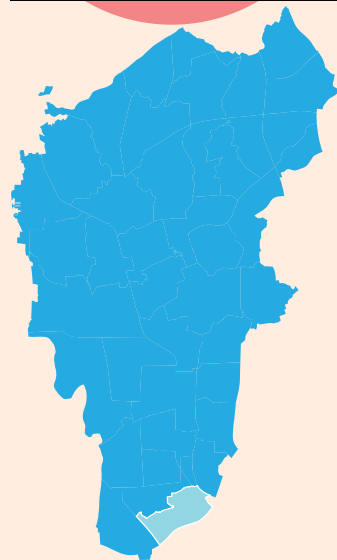
まちある記

マチカネくんと歩く

第30回

2つの阪急に挟まれたまち  
三国から千成町へ

千成小学校区



校区の東を阪急宝塚線、西を阪急神戸線が走っています。校区の南は、昭和初期から神崎川の水を利用して化学工業を中心に発展し、現在も工場が多く立ち並ぶものづくりのまちです。

◎墓地の上の道路

かつて、千成町2丁目あたりには、菰江墓地がありました。昭和46年、神崎刀根山線の用地となったため、墓地は市内の別の場所と尼崎市に移転されましたが、現在、その跡には碑が建てられています。



本をリサイクル

5 しょうないREK (三和町3丁目)



3階の協働事業スペースで販売しています



庄内図書館では市立図書館から廃棄される小説や雑誌、絵本などを市民団体が市と協働で定期的に販売しています。その収益は公益活動を通じて地域を元気にするために使われています。

切株が遊具に!?

4 千成北公園(千成町1丁目)

大きな切株のような遊具には、滑り台が2つに平均台のようなものまであり、一つの遊具でいろいろ楽しめます。高さは隣接する家の2階部分に届くほど。



24時間・365日見張っています

3 一般環境大気測定局 (千成町2丁目)

あまり聞き慣れないこの名前。大気汚染を監視・測定しているところです。ここ、千成局ではPM2.5(微小粒子状物質)や光化学オキシダント(光化学スモッグの原因物質)などを測定します。市内には、ほかに市役所局と千里局があり、測定結果は市ホームページで公表しています。



◎まちの名前の由来は

千成町を含む庄内地域を治めていた弓大将の大島光義が豊臣秀吉の家臣であったところから、秀吉ゆかりの千成びょうたんにちなんで千成町となっています。

